

身体障害者補助犬の受入れについて



当院では、身体障害者補助犬法に則り、身体障害者補助犬の認定を受けた**盲導犬・介助犬・聴導犬**の同伴を受け入れております。

補助犬は、いずれも特別な訓練が施され、身体障害者補助犬法に基づき、その能力について認定を受けているので、社会のマナーを守ることができ、清潔に管理されていることから、人が立ち入ることのできるさまざまな場所に同伴できるとされています。

なお、補助犬以外の動物(セラピー犬を含む)同伴の来院はお断りしております。

1. 身体障害者補助犬とは？

盲導犬 ハーネス(胴輪)をつけ、目の見えない人や見えにくい人が街なかを安全に歩けるようサポートします。

介助犬 “介助犬”と書かれた表示をつけ、手や足に障害のある人の日常の生活動作をサポートします。

聴導犬 “聴導犬”と書かれた表示をつけ、音が聞こえない人や聞こえにくい人に生活の中の必要な音を知らせます。

2. 補助犬ユーザーの方へ

ほじょ犬ユーザーの方のご来院にあたっては、以下の点を確認させていただく場合があります。

- ア 身体障害者補助犬健康管理手帳の所持の有無
- イ 身体障害者補助犬認定書所持の有無
- ウ 予防接種の有無

3. 身体障害者補助犬の同伴区域について

補助犬受入れは、その目的が**外来及び検査受診並びに入院患者見舞い**である場合についてこれを行うものとし、その受入れ場所は**外来待合室及び診察室並びに面会室及び当該面会室に至る病棟ホール部分並びに院内売店**とします。なお、これ以外の場所については、感染対策及び衛生管理上、又は業務上その同伴立入りを禁止する区域とします。

4. 補助犬ユーザー以外の方へ

- 補助犬受入れは法律に則り、行っています。 障害者の方も等しく医療を受け健康な生活を送るための受入れです。ご理解とご協力をお願いします。
- 補助犬は適切な健康管理と予防対策を講じられており、使用者がきちんと行動管理をしているので、迷惑をかけるようなことはありません。
- 補助犬には、触ったり声をかけたり気を引いたりせずに、そっと見守ってください。
- 食べ物は絶対に与えないようお願いします。
- 万一補助犬による迷惑行為がありましたら、お知らせください。
- 犬のアレルギーがある方には、別途必要な対応をとりますので、遠慮せずにお知らせください。